



SAWARA SHINKIN BANK MIDTERM REPORT 2022

佐原信用金庫の現況

2022.4~2022.9

Profile

of SAWARA SHINKIN BANK

プロフィール

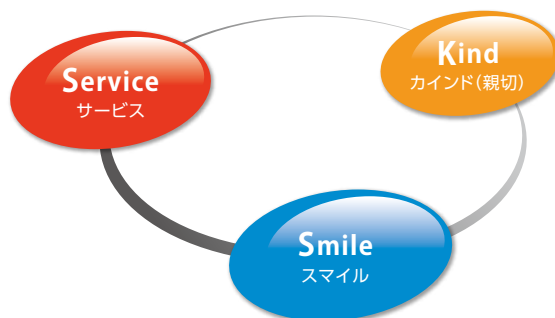
経営方針

佐原信用金庫は、中小企業ならびに地域住民のための会員制度による協同組織金融機関として地域密着を基本とした健全経営に徹し、会員や利用者ならびに地域のニーズに応えることを経営の基本としております。

現在、地域金融機関を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあります。このような時にあっても佐原信用金庫は健全経営と地域密着を不変の基本方針として堅持し、お客様から信頼される、お客様に愛される、そしてお客様のお役に立つ信用金庫を目指してまいります。

概要 (令和4年9月30日現在)

名称	佐原信用金庫	会員数	13,827人
創業	昭和4年3月29日	預金	2,331億円
本店所在地	〒287-8601 千葉県香取市佐原イ525	貸出金	952億円
代表電話番号	0478-54-2121	自己資本比率	11.07%
出資金	831百万円	役員数	210人



シンボルマーク



SSKは、佐原信用金庫の頭文字であると同時にサービス、スマイル、カインド（親切）を表し、「いつもにこにこと愛情を込めて親切に奉仕する人間性に溢れる信用金庫」という願いが込められています。

各文字がつながっているのは、役職員の団結を示しており、マーク全体では、千葉、佐原、鹿嶋を結ぶ地域金融機関としての発展を表現しており、上下の凸部分は未来への躍進を象徴しております。マークの色の赤は若さと情熱を表しております。

会員みなさま、地域みなさまに 「選ばれる信用金庫」を目指して



みなさまには、平素より佐原信用金庫に格別のご愛顧とお引き立てを賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このほど、当金庫へのご理解をより深めていただくために『佐原信用金庫の現況 SAWARA SHINKIN BANK MIDTERM REPORT 2022』を作成いたしました。2022年度上半期の業績及び地域貢献などについてご報告させていただきますので、ご高覧いただければ幸いです。

2022年度上半期は、コロナ禍が一服したことで一部では個人消費の持ち直しや企業業績回復の動きも見られますが、ウクライナ情勢・円安進行等による物価高で更なるダメージを受けているお取引先さまも多く見受けられます。

このような中、当金庫は、2021年度より『しんきん「支援力の強化と変革への挑戦」3か年計画』を掲げ、お客様の課題解決に向けて「金融仲介機能の強化、適切な発揮」に役職員一同全力で取り組んでおります。

2022年9月末の預金残高は、地域みなさまの温かいご支援により前期末比54億円増加し2,331億円となりました。また、貸出金残高は事業資金を中心に前期末比11億円増加し952億円となり、預金残高、貸出金残高ともに当金庫のピーク残高を更新しながら増加を続けております。

引き続き厳しい経済環境が続くことが予想されますが、地域の事業者のみなさまや個人のお客さまの資金ニーズに適切かつ積極的にお応えし、中小企業等の経営課題の解決、地域経済の回復に貢献してまいります。

当金庫は、地域密着と健全経営を不変の基本方針として堅持しつつ、これまで以上の信頼とご支持を得られるよう顧客サービスの一層の向上を図り、地域みなさまに「選ばれる信用金庫」を目指してまいりますので、何卒一層のご支援、お引き立てを賜りますよう心からお願い申し上げます。

2022年11月

理事長

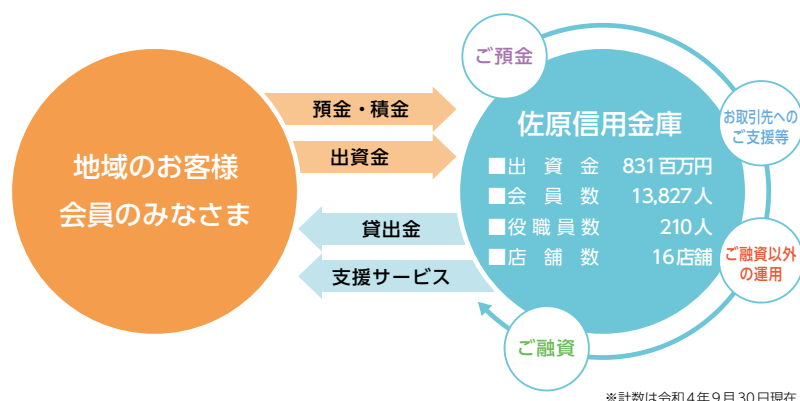
小森 哲

当金庫と地域社会

—— 当金庫の地域活性化への取り組みについて ——

当金庫は、千葉県北東部及び茨城県鹿行地域を主な事業地域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）を、地元で資金を必要とするお客様にご融資を行い、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。



お客様のご預金について

当金庫は、着実な資産形成のお手伝いをするために安全・確実な預金商品を豊富に取り揃えております。

また、個人向け国債や生命保険、投資信託等金融商品のラインナップを充実させ、みなさまの資産運用ニーズに幅広く対応しております。

お客様へのご融資について

当金庫は、地域と共存する金融機関として、事業者のみなさまには設備資金や運転資金を通じて事業の発展に貢献するとともに、個人のみなさまには住宅ローンや消費者ローンを取り揃えてご要望に即した融資を行っております。

また、地方公共団体向け融資は公共施設や道路の整備等に活用されております。

ご融資以外の運用について

当金庫は、みなさまのご預金をご融資以外に預け金や有価証券等による運用も行っております。預け金は、主に信金中央金庫への定期預金等として、有価証券は市場リスクを適切に管理しつつ、安全性、流動性及び収益性に十分配慮して、国債等債券を中心に効率的な運用に努めております。

地域へのコミットメントや企業へのリレーションを強化する金融仲介機能発揮に向けた取り組みについて

当金庫では、2021年度より新たな中期経営計画「しんきん「支援力の強化と変革への挑戦」3か年計画（2021年度～2023年度）」がスタートし、新型コロナウイルスの影響を受けている中小企業等の経営課題の解決、地域経済の回復に全力で取り組んでおります。具体的には、地域の資金ニーズに適切に対応しながら地域経済の活性化と地方創生に貢献するとともに、地域企業のライフステージに応じた課題に対して適切な解決策を提案するなど、「金融仲介機能」の発揮に向けた各種施策に取り組んでおります。

①地域密着型金融の深化

■創業セミナー・スクールの共催

香取市、佐原商工会議所、香取市商工会、(公財)千葉県産業振興センターと連携して創業セミナー「できることから始めよう！無理なく取り組む創業準備」や創業スクール「香取創業塾」を共催し、当金庫からも職員を講師として派遣する等、創業に必要な知識や公的支援制度について情報提供しながら、地域で創業する事業者を応援しております。

■農業経営体育成セミナーへの講師派遣

千葉県香取農業事務所が主催する「農業経営体育成セミナー」に当金庫職員を講師として派遣し「ビジネスマッチングにおける商談成功率を高めるポイント」というテーマで販路開拓の必要性や訴求力の高い商談会シートの作成方法について説明し、農業後継者や新規就農者の販路拡大を支援しております。

■各種補助金等申請支援

新型コロナウイルスによる売上の減少や生産性向上のために新たな取り組みを開始する事業者を応援するため、「事業再構築補助金」や「ものづくり補助金」等の各種補助金活用を提案や申請支援を行っております。

■地方公共団体との連携

全国市町村研修財団が主催する市町村アカデミーに当金庫職員を講師として派遣し「歴史的建造物を活用した地方創生への取り組み」というテーマで当金庫が事業協力している歴史的建造物を活用した古民家宿泊事業や香取市佐原チャレンジジョッ

プについて説明しております。また、千葉県香取教頭会が開催する教頭研修会に当金庫職員を講師として「地域社会に求められる人材の育成」というテーマで講習を行っております。

②地方創生に向けた取り組み

■企業版ふるさと納税を活用した地域活性化への取り組み

当金庫は、信金中央金庫が実施する企業版ふるさと納税「SCBふるさと応援団」に香取市を推薦し、香取市の農業生産品のブランドアップや農業6次産業化事業が寄付を受けました。具体的には香取市の農畜産品を活用したクラフトビールやチーズの製造販売事業が2022年7月より開始しております。



中小企業の経営支援に関する取り組みについて

当金庫は、地域金融機関として、お客様からの資金需要や貸出条件の変更等の申し出があった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている課題を把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。また、中小企業経営が多様化・複雑化する中で専門性の高い支援事業を行うため、「経営革新等支援機関」として認定を受け、財務分析や経営改善計画の策定などに関する指導や助言を行い、コンサルティング機能を発揮し、地域企業の再生支援に全力で取り組んでまいります。

預金・積金、預かり資産の状況

預金・積金残高は、令和4年3月末に比べ54億30百万円、2.3%増加の2,331億44百万円となりました。内訳は、個人預金は10億32百万円増加し、法人預金は43億99百万円増加しております。

預かり資産残高は、令和4年3月末に比べ3億85百万円、2.0%増加し、187億35百万円となりました。

預金・積金残高 (金額単位：百万円)		
区 分	令和4年3月末	令和4年9月末
個 人	191,977	193,009
法 人	35,736	40,135
合 計	227,714	233,144

預かり資産残高 (金額単位：百万円)		
区 分	令和4年3月末	令和4年9月末
国 債	1,805	1,904
生命保険	15,936	16,230
投資信託	609	600
合 計	18,350	18,735

貸出金の状況

貸出金残高は、令和4年3月末に比べ、個人向け資金は76百万円、事業資金は7億円増加し、全体では11億16百万円、1.18%増加の952億10百万円となりました。

貸出金残高 (金額単位：百万円)		
区 分	令和4年3月末	令和4年9月末
個 人	25,812	25,888
法 人	68,281	69,321
合 計	94,094	95,210

貸出金業種別残高 (金額単位：百万円)		
区 分	令和4年3月末	令和4年9月末
事 業	54,969	55,669
製造業	2,917	2,853
農業・林業	4,706	4,905
建設業	9,387	9,261
卸売業・小売業	7,381	7,456
不動産業	14,076	14,806
各種サービス	8,338	7,862
その他事業	8,155	8,517
地方公共団体	13,312	13,652
個人(住宅・消費等)	25,812	25,888
合 計	94,094	95,210

業務純益等の損益

(金額単位：百万円)		
区 分	令和3年上期(4月～9月)	令和4年上期(4月～9月)
業務純益	186	296
実質業務純益	196	259
コア業務純益	111	242
コア業務純益(投資信託解約損益を除く。)	111	222
経常利益	242	359
当期純利益	158	270

金融再生法に基づく開示債権の概要

金融再生法における開示債権は、令和4年3月末から1億28百万円減少し、15億84百万円となり、金融再生法総与信額954億7百万円に対する不良債権比率は0.15%低下し、1.66%となりました。

(金額単位：百万円)			(注)	
区 分	令和4年3月末	令和4年9月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	644	644	1.破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産・会社更生等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。	
危険債権	1,068	939	2.危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りが出来ない可能性の高い債権です。	
要管理債権	0	0	3.要管理債権とは、三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権です。	
合 計 (A)	1,713	1,584		
債権額 (B)	94,355	95,407		
不良債権比率 (A/B)	1.81%	1.66%		

自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、資産額に対する自己資本額の比率であり、早期是正措置の発動基準であることからご理解いただけますように、金融機関にとって財務体質を示す非常に重要な指標の一つであります。令和4年9月末の自己資本比率は、利益計上等による内部留保の増加の一方、有価証券のリスク・アセットの増加等もあり、11.07%へ低下しましたが、引き続き安定的な水準を維持しております。

自己資本の構成に関する事項

（金額単位：百万円）

項 目	令和4年3月末	令和4年9月末
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	8,681	8,954
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	149	114
コア資本に係る基礎項目の額 A	8,831	9,068
無形固定資産の額	10	9
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
少数出資金金融機関等の対象普通出資等の額	—	—
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 B	10	9
自己資本の額（A+B） C	8,820	9,058
信用リスク・アセットの額の合計額	74,924	77,285
資産（オン・バランス）項目	74,723	77,083
オフ・バランス取引等項目	200	197
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	4
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	4,478	4,478
リスク・アセット等の額の合計額 D	79,402	81,763
自己資本比率（C/D）	11.10%	11.07%

（注）. リスク・アセット等とは、資産額にリスク・ウェイトを乗じ、リスクを反映させた資産額であります。

自己資本の充実度に関する事項

（金額単位：百万円）

	令和4年3月末		令和4年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	74,924	2,996	77,285	3,091
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	64,917	2,596	65,751	2,630
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
③リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	10,456	418	11,980	479
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△450	△18	△450	△18
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	—	4	0
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	—	—	—	—
ロ.オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	4,478	179	4,478	179
ハ.単体総所要自己資本額（イ+ロ）	79,402	3,176	81,763	3,270

（注）1. 所要自己資本の額＝リスク・アセット×4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産（派生商品取引によるものを除く）並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。

3. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しております。

<オペレーショナル・リスク相当額（基礎的手法）の算定方法>

$$\frac{\text{粗利益（直近3年間のうち正の値の合計額）} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}}$$

4. 単体総所要自己資本額＝単体自己資本比率の分母の額×4%

有価証券の時価情報

満期保有目的の債券

(金額単位：百万円)

	種 類	令和4年3月末			令和4年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表 計上額を超えるもの	国 債	1,519	1,666	147	1,518	1,624	106
	地方債	536	539	2	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	2,055	2,205	149	1,518	1,624	106
時価が貸借対照表 計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	1,203	1,192	△11	1,735	1,686	△48
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	1,203	1,192	△11	1,735	1,686	△48
合 計		3,259	3,398	138	3,253	3,311	57

- (注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

その他有価証券

(金額単位：百万円)

	種 類	令和4年3月末			令和4年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株 式	605	537	67	440	417	23
	債 券	12,261	12,083	178	7,653	7,541	111
	国 債	11,146	10,979	166	6,541	6,438	102
	地方債	609	600	9	607	600	7
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	506	503	2	504	502	2
	その他	12,943	11,613	1,330	9,601	8,173	1,428
	小 計	25,810	24,234	1,576	17,696	16,132	1,563
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株 式	612	694	△81	1,000	1,060	△59
	債 券	18,921	19,499	△578	9,542	9,996	△454
	国 債	14,564	15,099	△535	3,632	3,996	△364
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	4,356	4,400	△43	5,910	5,999	△89
	その他	11,764	12,274	△510	16,383	17,630	△1,247
	小 計	31,298	32,468	△1,170	26,927	28,687	△1,760
合 計		57,109	56,703	405	44,623	44,820	△197

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

市場価格のない株式等及び組合出資金

(金額単位：百万円)

	令和4年3月末	令和4年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式	13	13
組合出資金	207	217
合 計	221	231

トピックス・店舗一覧

トピックス

佐原信用金庫は、さまざまな地域貢献活動を通して住み良い地域づくりに貢献いたします。



■ 無料法律相談会の開催 (6月、9月)

不動産や相続問題など法律の専門家である弁護士による無料法律相談会を行いました。



■ 献血活動 (7月)

本店駐車場に移動献血車を配車し、38名が献血に協力しました。また、各店においてもそれぞれの地区の献血に協力しました。



■ 地域産品商談会の開催 (9月)

香取市内農業生産者の販路拡大や6次産業化、飲食店、スーパーの特色ある仕入れを支援するために「香取の杜地域産品商談会」を開催しました。



■ 各種セミナーの共催

香取市等と連携し「創業セミナー」、「創業スクール」を共催しているほか、自治体等が開催する各種のセミナーへ当金庫職員を講師として派遣しております。

JFC 日本政策金融公庫

農林漁業者向け 相談窓口設置

日本政策金融公庫千葉支店の農林漁業者向け「定期相談窓口」を成田支店に設置しました。

定期相談窓口は毎月第2水曜日9:00～15:00に開催し、日本政策金融公庫の職員が窓口で常駐しておりますので、お気軽にご活用ください。

なお、相談は予約制となりますので、お申し込みの際は事前に下記までご連絡をお願いします。

佐原信用金庫成田支店
0476-23-1711

日本政策金融公庫千葉支店
043-238-8501

店舗一覧 金融機関コード 1267

店舗名	所在地	電 話	自動機ご利用時間		
			平 日	土曜日	日曜・祝日
本店・本宿支店	香取市佐原イ 525	0478-54-2120	8:00～21:00	8:00～20:00	8:00～20:00
小見川支店	香取市小見川 319	0478-82-3121	8:00～19:00	8:45～17:00	8:45～17:00
多古支店	香取郡多古町多古 2752-2	0479-76-2411	8:00～19:00	8:45～17:00	—
笹川支店	香取郡東庄町笹川い 5561-37	0478-86-0533	8:00～20:00	8:45～17:00	8:45～17:00
神崎支店	香取郡神崎町神崎本宿 1927	0478-72-2121	8:00～19:00	8:45～17:00	—
下総支店	成田市高岡 133-1	0476-96-2211	8:00～20:00	8:45～17:00	8:45～17:00
大栄支店	成田市伊能 562-1	0476-73-6121	8:00～20:00	8:45～17:00	8:45～17:00
潮来支店	潮来市潮来 463-2	0299-62-2564	8:00～20:00	8:45～17:00	8:45～17:00
麻生支店	行方市麻生 106-4	0299-72-0761	8:00～19:00	8:45～17:00	—
鹿島支店	鹿嶋市宮中1丁目 8-21	0299-82-3411	8:00～19:00	8:45～17:00	—
都賀支店	千葉市若葉区都賀4丁目 8-13	043-232-1341	8:00～19:00	—	—
作草部支店	千葉市稲毛区作草部2丁目 2-50	043-254-6811	8:00～19:00	8:45～17:00	8:45～17:00
成田支店	成田市東町 601-4	0476-23-1711	8:00～19:00	8:45～17:00	—
佐倉支店	佐倉市鎗町2丁目 6-3	043-486-1131	8:00～19:00	—	—
北出張所	香取市北1丁目 6	0478-54-2177	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00

「多古支店」「神崎支店」「麻生支店」「佐倉支店」は平日 11:30～12:30 の1時間は窓口の営業を休止させていただいております。

店舗外現金自動設備 (キャッシュコーナー)

本店営業部	香取市役所出張所	9:00～18:00	—	—
本店営業部	本宿出張所	8:00～19:00	8:45～17:00	8:45～17:00
本店営業部	セイミヤ佐原玉造店出張所	8:00～20:00	8:00～20:00	8:00～20:00
本店営業部	セイミヤ佐原牧野店出張所	8:00～21:00	8:00～21:00	8:00～21:00
本店営業部	MEGAドン・キホーテUNY 佐原東店出張所	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
潮来支店	牛堀ショッピングセンター出張所	9:00～21:00	9:00～21:00	9:00～21:00
潮来支店	延方出張所	8:00～19:00	8:45～17:00	8:45～17:00